

今井町吟行のしおり 2017.11.24

明日香さんの情報では、今井町でのグルメは、時間がかかるおそれがあるのでお弁当持参がいいそうです。八木西口駅は、素朴な駅なので売店はなさそうで、大和八木駅で乗り換えるときにホーム売店を利用することもできそうですが、できれば、事前に調達して置かれる方がいいでしょう。

八木西口を降りて飛鳥川沿いの道を南下、赤い欄干の蘇武橋（そぶばし）を渡ると今井町の町並みが見えてきます。橋の袂には、樹齢420年というエノキの巨木が佇んでいます。

橋を渡って最初の太い路地を左折、そのまま真っすぐ南下すると華薨（今井町まちなみ交流センター）に到着します。初めてではない方は、ここはパスされてもいいそうです。

華薨で今井町の歴史などをお勉強したあと、来た道を返して中尊坊門跡までもどり、左折して、中尊坊通りを西へ進みます。途中、高木家、河合家を右に見て、突き当りの三叉路を左折、続いてすぐに右折して、やや広い御堂筋を西に進みます。

真っ直ぐ進むと、右に中橋家、左に称念寺が見えます。称念寺の道路向いに句会場（今井まちづくりセンター）のある、夢ら咲長屋（休憩所）があるので、ここでトイレをお借りしましょう。寒い時期なので我慢は禁物です。

そのまま、御堂筋を進むと、右に豊田家、続いて今西家があります。明日香さんの情報では、今西家11時着の予約で案内してくださるそうです。見学料は、400円ですが、10人以上だと300円になるので、なるべく頑張ってください。

今西家は、白漆喰塗籠（ぬりこめ）という外観で、大棟の両端に段違いに小棟を設け、入母屋造りの破風（はふ）を前後食い違いに見せ、本瓦葺で堂々とした城郭風の外観になっています。内部は、広い土間と六間取りの部屋、別棟の角座敷が付属しています。

今西家を見学したあとは、すぐ南にある春日神社へ立ち寄り、さらにその南・西側に旧環濠が残る今井都市公園があるので、ここでお弁当をいただくのが良さそうです。そして、食後は、あまりうろうろせず時間の許す限り、ここで句作されるのが無難と思います。

12時半を目処に公園を出発、環濠沿いの道を東にとり、南口門跡の路地を北に上がっていくと、句会場の夢ら咲長屋です。

